

建通新聞

東京

発行所 建通新聞社
東京支社

河島コンクリート工業

区内医療機関に マスクを寄付

河島コンクリート工業(板橋区)は2日、新型コロナウイルスの影響によるマスク不足を受け、公益財団法人豊島病院(板橋区)と公益財団法人板橋区医師会(板橋区)の2者にそれぞれ医療用

のサージカルマスク5000枚を寄付した。

河島慎吾社長は寄付の経緯について「医療機関での深刻なマスク不足を支援するため、最前線で未知の感染症に対応している現場に寄付することにした」と話した。合計1万枚のマスクは、注文

してから納品まで3週間近くを要し、受け取り次第、すぐに両者に届けた。

「亡くなった感染者に身内が会えないまま、ご遺体が火葬されてしまうとこの報道も聞く。死が身近にある恐ろしさ、何かせずにはいられない」。

第2種感染症指定医療

機関である豊島病院

では、1日約100

0人が従事してい

る。「寄付したマスク

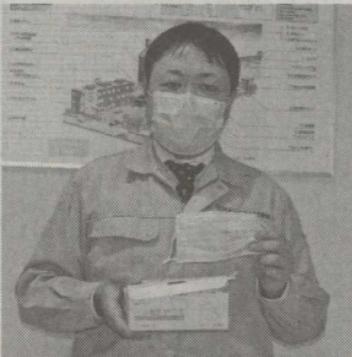
では5日が限度。そ

れでも、わずかでも

力になれば。地域

に根差した企業とし

て、役に立ちたい」。



河島社長